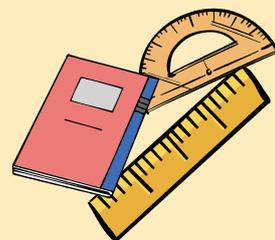
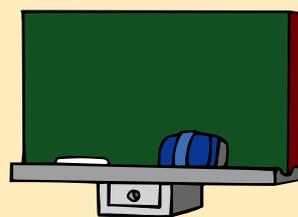


# 小学5年生



## 5年 算数 目次

小学  
5年生

ページ	学習内容	学習 予定日	学習日 2回目	学習日 3回目
5-1	計算の復習(1)	/	/	/
5-2	計算の復習(2)	/	/	/
5-3	整数の見方	/	/	/
5-4	倍数と公倍数(1)	/	/	/
5-5	倍数と公倍数(2)	/	/	/
5-6	約数と公約数(1)	/	/	/
5-7	約数と公約数(2)	/	/	/
5-8	整数と小数	/	/	/
5-9	小数をかける計算(1)	/	/	/
5-10	小数をかける計算(2)	/	/	/
5-11	小数をかける計算(3)	/	/	/
5-12	小数でわる計算(1)	/	/	/
5-13	小数でわる計算(2)	/	/	/
5-14	小数でわる計算(3)	/	/	/
5-15	小数のまとめ	/	/	/
5-16	分数の計算(1) たし算・ひき算	/	/	/
5-17	分数の計算(2) かけ算・わり算	/	/	/
5-18	分数のまとめ	/	/	/



(1) 次の計算を筆算でしましょう。

①  $635 + 59$


②  $367 + 590$


③  $589 + 708$


④  $719 - 23$


⑤  $813 - 506$


⑥  $804 - 458$


⑦  $41 \times 6$


⑧  $189 \times 3$


⑨  $31 \times 23$


⑩  $257 \times 38$




整数の計算はこれでばっちり!

⑪  $72 \div 3$

)		

⑫  $759 \div 8$

)			

⑬  $138 \div 23$

)			

よくがんばったね!



☆家の人のしるし

(1) 次の計算をしましょう。

5-2

①  $3.4 + 2.3$     ②  $4.7 + 3.8$     ③  $5 + 6.2$     ④  $7.3 + 4.7$

⑤  $7.9 - 3.4$     ⑥  $6.3 - 2.7$     ⑦  $6 - 3.4$     ⑧  $8.4 - 3.4$

⑨  $0.3 \times 2$

⑩  $0.6 \times 7$

⑪  $0.5 \times 8$

⑫  $0.8 \div 4$

⑬  $5.4 \div 6$

⑭  $3 \div 6$

⑮ 
$$\begin{array}{r} 3.2 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

⑯ 
$$\begin{array}{r} 6.5 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$$

⑰ 
$$\begin{array}{r} 8.6 \\ \times 37 \\ \hline \end{array}$$

⑱ 
$$4 \overline{) 15.6}$$

⑲ 
$$23 \overline{) 36.8}$$

⑳ 
$$14 \overline{) 9.8}$$

㉑  $\frac{4}{7} + \frac{2}{7}$

㉒  $\frac{6}{9} + \frac{5}{9}$

㉓  $\frac{3}{4} + \frac{1}{4}$

㉔  $\frac{12}{9} - \frac{8}{9}$

㉕  $1 - \frac{6}{7}$

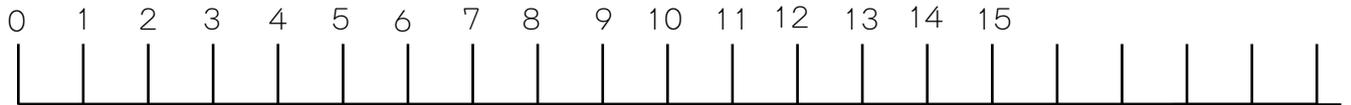
㉖  $1\frac{2}{5} - \frac{3}{5}$

㉗  $1\frac{2}{5} = \frac{7}{5}$  

帯分数は仮分数になおしましょう。

☆家の人のしるし

(1) 数直線の0から15までの整数で、2でわりきれぬ数に○をつけましよう。



(2) 整数は、下のようによて、2つの組に分けることができます。



2でわり切れる数

$$\begin{aligned} 0 &\rightarrow 0 \div 2 = 0 \\ 2 &\rightarrow 2 \div 2 = 1 \\ 4 &\rightarrow 4 \div 2 = 2 \end{aligned}$$



2でわり切れない数

$$\begin{aligned} 1 &\rightarrow 1 \div 2 = 0 \cdots 1 \\ 3 &\rightarrow 3 \div 2 = 1 \cdots 1 \\ 5 &\rightarrow 5 \div 2 = 2 \cdots 1 \\ * &2でわると1<sup>あま</sup>余る数 \end{aligned}$$

\* 2でわり切れる数を( ), 2でわり切れない数を( )  
とよいます。



一の位に注目! どんな整数も  
一の位が偶数なら偶数。一の  
位が奇数なら奇数だよ。

(3) 次の数を偶数と奇数に分けましよう。

37      50      93      100      589      999

偶数( )

奇数( )



(4) 次の数は偶数でしようか、奇数でしようか。

① 偶数 + 偶数 ( )

② 奇数 + 奇数 ( )

③ 偶数 + 1 ( )

④ 奇数 - 1 ( )

偶数や奇数はどんなところで使われて  
いるかな?

JRの列車「スーパーはくと」では

下り(京都→倉吉)は奇数

スーパーはくと1号, 3号...

上り(倉吉→京都)は偶数

スーパーはくと2号, 4号...

になっているよ。

ほかにもいろいろ探してみよう。

☆家の人のしるし

数のなかまをつかって、その性質をしらべてみましょう。

(1) 4人1組でダンスをします。組の数を、1組, 2組, 3組, ...とすると、人数はそれぞれ何人になるでしょう。

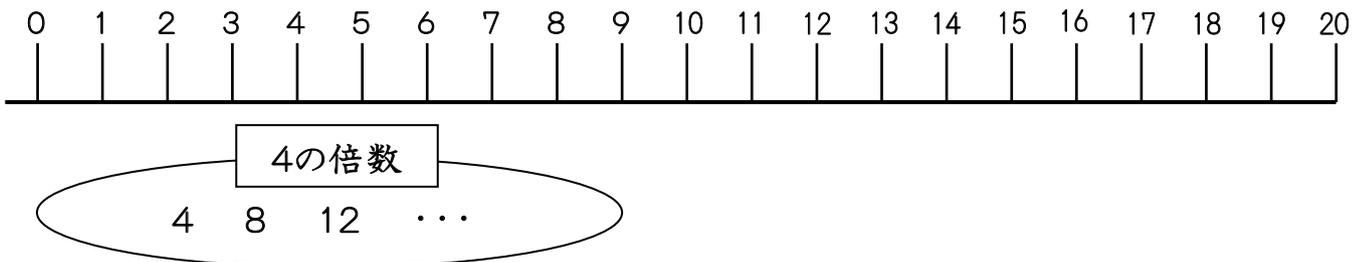


① 下の表に数をかいてみましょう。

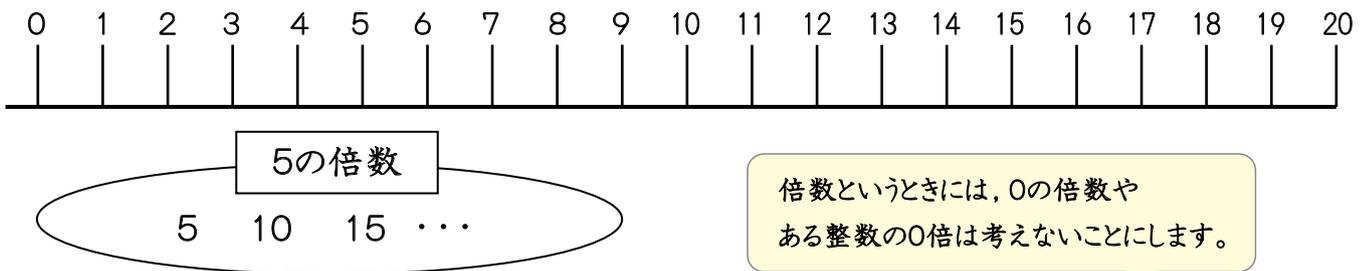
組の数 (組)	1	2	3	4	5	6	7
人数(人)	4	8					

4に整数をかけてできる数を、4の( )といいます。

② 下の数直線で、4の<sup>ばいすう</sup>倍数にあたる数を○で囲みましょう。



(2) 下の数直線で、5の倍数にあたる数を○で囲みましょう。



倍数というときには、0の倍数やある整数の0倍は考えないことにします。



(3) 次の数の倍数を小さいほうから順に5つかきましょう。

- ① 2( )      ② 3( )
- ③ 6( )      ④ 8( )
- ⑤ 11( )

☆家の人のしるし

(1) 3の倍数にも, 2の倍数にもなっている数を見つけましょう。

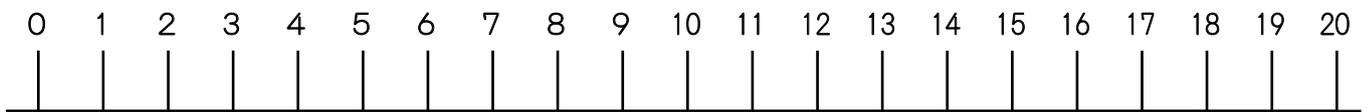
① 3の倍数を小さい順から6個かきましょう。

( )

② ①の3の倍数の答えの中から2の倍数をさがしてかきましょう。

( )

③ 下の数直線で3の倍数を□, 2の倍数を○で囲みましょう。



3の倍数にも, 2の倍数にもなっている数を3と2の(① )といいます。

(① )のうち, いちばん小さい数を(② )といいます。

3と2の(② )は(③ )です。

(2) ( )に2つの数の公倍数を小さい順に3つかきましょう。

また, □に最小公倍数もかきましょう。

① 3, 4 ( )

② 4, 6 ( )

③ 3, 9 ( )



2つの数のうち  
大きな数の倍数  
の中から, 小さな  
数の倍数を見つ  
けるといいよ。

<3つの数の公倍数にもチャレンジ!>

3, 4, 8の公倍数を3つかきましょう。( )

また, 最小公倍数もかきましょう。( )

8の倍数の中から4の倍数を見つけて, その中から3の倍数を見つけよう。

☆家の人のしるし



(1) 12個のあめを、同じ数ずつ子どもたちに分けます。

子どもが何人のとき、余りが出ないように分けられますか。



何人なら、余りがでないように分けられるかな？

子どもの人数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
余りがでないとき	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○

12をわり切ることのできる整数を12の(① )  
 といいます。12の(① )は、(② )  
 の6つです。子どもが(② )人のとき、  
 余りが出ないようにあめを分けられます。

約数には  
1ともの数も  
入れます。



(2) 次の数の約数を、全部かきましょう。

- ① 7 ( )
- ② 15 ( )
- ③ 21 ( )
- ④ 28 ( )
- ⑤ 29 ( )
- ⑥ 36 ( )
- ⑦ 50 ( )
- ⑧ 81 ( )

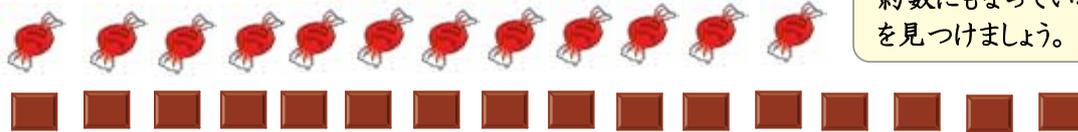
7や29のように、1と  
もの数だけが約数  
となる数を素数とい  
うんだよ。  
1は素数にはふくめ  
ません。



1から100までの整数に  
は素数が25個あるよ。  
さがしてみてね。

☆家の人のしるし

(1) 12個のあめと16個のチョコレートを、それぞれ同じ数ずつに分け、子どもに配ります。子どもが何人のとき、どちらも余りが出ないように分けられますか。



12の約数にも16の約数にもなっている数を見つけましょう。



① 下の表で、12の約数を○で、16の約数を□で囲みましょう。

12の約数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
16の約数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

② 表から、どちらにも余りが出ない数をさがして、答えをかきましょう。

(どちらにも余りが出ない数 )

(答え 子どもの数が  人のとき)

12の約数にも16の約数にもなっている数を、12と16の(③ )と  
 いいます。(③ )のうち、いちばん大きい数を(④ )と  
 いいます。12と16の最大公約数は(⑤ )です。

(2) 次の数の公約数を( )に、最大公約数を□にかきましょう。

① 15, 5 ( )

② 24, 8 ( )

③ 12, 18 ( )

2つの数のうち小さな数の約数の中から、大きな数の約数を見つけるといいよ。



(3) 二十世紀なし24個と花御所<sup>ごしよ</sup>がき36個をそれぞれ同じ数ずつ袋に入れて売ります。余りがでないように、できるだけ多くの袋をつくりたいと思います。袋の数をどれだけにすればよいでしょうか。

袋

24と36の最大公約数を見つけるといいね。



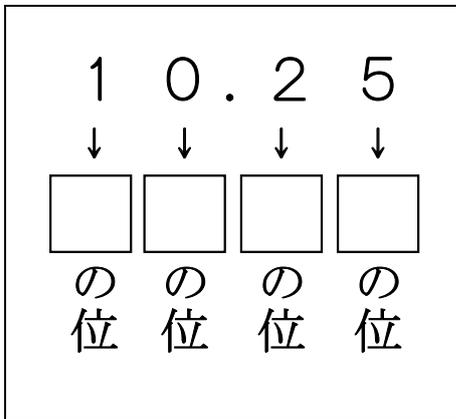
☆家の人のしるし

(1) 大きなスイカの重さをはかったら、10.25kgでした。



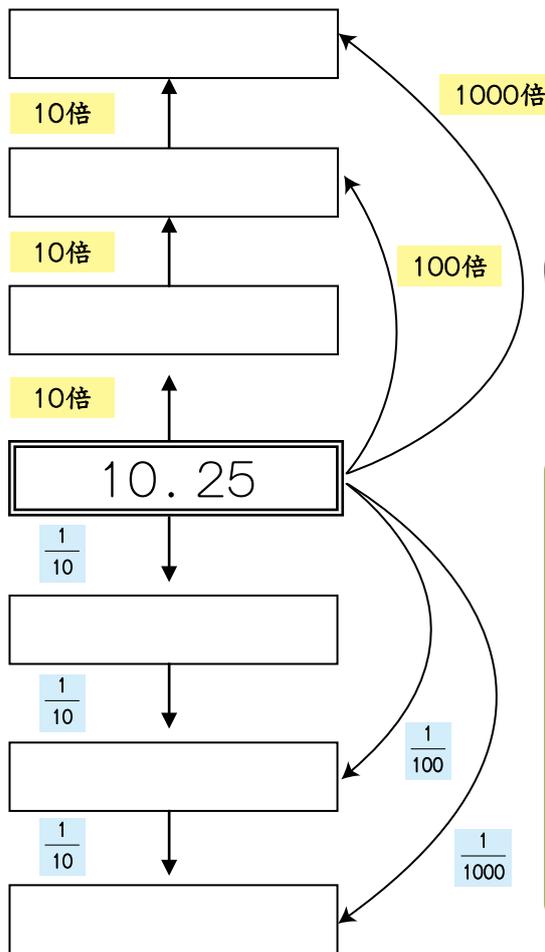
① 10.25という数について調べてみましょう。

5-8



10.25は、10を  こ  
 1を  こ  
 0.1を  こ  
 0.01を  こ  
 あわせた数です。

② 10.25を10倍、100倍、1000倍、また  $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$  にした数をかきましょう。



整数や小数を10倍、100倍、1000倍すると、小数点は右にそれぞれ1けた、2けた、3けた移ります。

整数や小数を  $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$  にすると、小数点は左にそれぞれ1けた、2けた、3けた移ります。

- 《練習問題》  
 次の数をかきましょう。
- ① 12.34の10倍
  - ② 24.77の100倍
  - ③ 69.15の1000倍
  - ④ 74.23の  $\frac{1}{10}$
  - ⑤ 51.38の  $\frac{1}{100}$
  - ⑥ 43.59の  $\frac{1}{1000}$

☆ 家の人しるし

小数と整数のしくみは同じなんだね。

(1) 1mが40円のテープがあります。



① らっきいは、このテープを2m買います。代金はいくらですか。

式

答え

② トリリンは、このテープを2.5m買います。代金はいくらですか。

計算のしかたを考えてみましょう。

1mのねたん × 長さ = テープの代金 となるよ。

式

答え



計算のしかた

$$40 \times 2.5 = 40 \times 25 \div \boxed{\phantom{00}}$$

$$= 1000 \div \boxed{\phantom{00}}$$

$$= \boxed{\phantom{00}}$$

2.5mは、25mの何分の1かな。



(2) かけ算をしましょう。

①  $30 \times 1.2$

②  $5 \times 3.5$

(3) 1mの重さが2.4kgの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう2.8mの重さは何kgですか。

式

答え

計算のしかた

かけられる数が小数のときも計算のしかたは同じだよ。



☆家の人のおしるし

(1) 小数をかける計算を、筆算でしてみましょう。

5-10

- ・右はしをそろえてかく。
- ・小数点はないものとして、整数のかけ算の筆算と同じかたで計算する。
- ・積の小数点から下のけた数は、かけられる数とかける数の小数点から下のけた数の和にする。

$$\begin{array}{r}
 2.4 \cdots 1 \text{けた} \\
 \times 6.3 \cdots 1 \text{けた} \\
 \hline
 72 \\
 144 \\
 \hline
 15.12 \cdots 2 \text{けた}
 \end{array}$$

小数点の位置に気をつけてね。



- ①  $7.3 \times 1.6$     ②  $3.3 \times 4.2$     ③  $0.88 \times 5.1$     ④  $2.7 \times 0.83$

			.
	x		.
<hr/>			

	x		
<hr/>			

		.	
	x		.
<hr/>			

	x		
<hr/>			

⑤  $0.45 \times 2.8$

		.	
	x		.
<hr/>			

$$\begin{array}{r}
 0.25 \\
 \times 6.6 \\
 \hline
 150 \\
 150 \\
 \hline
 1.65
 \end{array}$$

0はとります。



⑥  $0.23 \times 0.12$

	x		
<hr/>			

$$\begin{array}{r}
 0.41 \\
 \times 0.23 \\
 \hline
 123 \\
 82 \\
 \hline
 0.0943
 \end{array}$$

0をつけたします。小数点から下は、4けたになるね。



☆家の人のしるし

(1) トリピーが、1m80円のリボンを何m買おうかまよっています。  
次の長さだけ買うとしたら、それぞれいくらになるでしょう。

長さ	式	答え
0.3m		円
0.5m		円
1m		円
1.7m		円
2m		円

1より小さい  
数をかけると  
1mのねだん  
より安くなるん  
だね。



(2) □の中に不等号を入れ、積の大きさについてまとめましょう。

かける数 □ 1のとき、積 > かけられる数

かける数 □ 1のとき、積 < かけられる数

(3) 積がかけられる数より小さくなるのはどの式ですか。

- ア  $15 \times 0.6$     イ  $20 \times 1$     ウ  $6 \times 1.2$     エ  $70 \times 1.3$   
 オ  $25 \times 1.05$     カ  $55 \times 0.02$     キ  $86 \times 0.1$

《面積の問題にちょうせん》

次の形の面積を求めましょう。

- 底辺が6cm, 高さが5.5cmの三角形
- 対角線の長さが3.2cmと4.5cmのひし形
- 一辺が0.8cmの正方形
- 上底が2.2cm, 下底が3.8cm, 高さが6.6cmの台形

答え

面積を求める公式は...

- 三角形 底辺 × 高さ ÷ 2
- ひし形 対角線 × 対角線 ÷ 2
- 正方形 一辺 × 一辺
- 台形 (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2

☆家の人のおしるし



(1) らっきいとトリンは、リボンを買いに店へ行きました。

① らっきいは、360円で2mのリボンを買いました。このリボン1mのねだんはいくらですか。

式

答え

② トリンは、360円で1.8mのリボンを買いました。このリボン1mのねだんはいくらですか。計算のしかたを考えてみましょう。

式

答え

計算のしかた

$$\begin{aligned} 360 \div 1.8 &= (360 \times \square) \div (1.8 \times \square) \\ &= 3600 \div 18 \\ &= \square \end{aligned}$$

小数でわる計算では、わる数とわられる数の両方に同じ数をかけて、わる数を整数にして計算します。



(2) わり算をしましょう。

①  $9 \div 1.5$

②  $36 \div 0.6$

(3) 花だん用の土が1.5Lあります。重さをはかったら、3.6kgありました。この土1Lの重さは何kgですか。

式

答え

計算のしかた

☆家の人のしるし

わられる数が小数のときも計算のしかたは同じだよ。



(1) 小数でわる計算を、筆算でしてみましょう。

- ・ わる数とわられる数の小数点を同じけた数だけ右にうつし、わる数を整数になおす。
- ・ わられる数のうつした小数点にそろえて、答えの小数点をうつ。

$$\begin{array}{r} 5.2 \overline{) 9.1.2} \\ \underline{10.4} \phantom{0} \\ 0.72 \phantom{0} \\ \underline{0.72} \\ 0.00 \end{array}$$

10倍      10倍

$$\begin{array}{r} 0.37 \overline{) 5.18} \\ \underline{0.74} \phantom{0} \\ 0.44 \phantom{0} \\ \underline{0.74} \\ 0.00 \end{array}$$

100倍      100倍

①  $8.88 \div 0.06$

		)					

②  $18 \div 0.72$

		)					

③  $1.08 \div 0.27$

		)					



わり算でわり切れないときには、商を概数で表わすことがあります。

(2) 商を<sup>ししゃごにゆう</sup>四捨五入で  $\frac{1}{10}$  の位までの<sup>がいすう</sup>概数で表わしましょう。

①  $6.5 \div 3.4$

		)					

②  $7.55 \div 4.8$

		)					

$\frac{1}{100}$  の位を四捨五入するんだね。



☆家の人のしるし

5-14

(1) 商を一の位まで求め、余りを出しましょう。

①  $20.5 \div 1.2$

②  $79.8 \div 5.2$

③  $240 \div 8.2$



(2) (1)の計算の答えを確かめましょう。

余りの小数点の位置は、わられる数のもとの小数点と同じところですよ。

わる数 × 商 + 余り = わられる数



①  $20.5 \div 1.2 \rightarrow$   ×  +  =

②  $79.8 \div 5.2 \rightarrow$   ×  +  =

③  $240 \div 8.2 \rightarrow$   ×  +  =

(3) 商がわられる数より大きくなるのはどれですか。

ア  $2 \div 0.6$     イ  $20 \div 1$     ウ  $6 \div 1.5$     エ  $70 \div 0.7$

オ  $25 \div 0.05$     カ  $12 \div 4$     答え

(4) の中に不等号を入れ、商の大きさについてまとめましょう。

わる数  1のとき、商 > わられる数  
 わる数  1のとき、商 < わられる数

$30 \div 0.6 = 50$   
 $50 \div 0.05 = 1000$   
 商がわられる数より大きくなることもあるんだね。

☆家の人のしるし



(1) 次の計算をしましょう。

① 
$$\begin{array}{r} 4.1 \\ \times 3.2 \\ \hline \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 0.92 \\ \times 4.3 \\ \hline \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 0.13 \\ \times 0.07 \\ \hline \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 0.05 \\ \times 6.56 \\ \hline \end{array}$$

⑤ 
$$2.7 \overline{)9.18}$$

⑥ 
$$5.5 \overline{)1.87}$$

⑦ 
$$0.64 \overline{)48}$$

・位をそろえて。  
・小数点の位置  
に気をつけて。



(2) 一辺3.2mの立方体の体積を求めましょう。

式

答え

(3) トリピーのへちまの長さは73.5cmで、らっきいのへちまの長さは52.5cmです。トリピーのへちまの長さは、らっきいのへちまの長さの何倍ですか。



式

答え

《数字で見る鳥取県》 人口密度…たいていは、1km<sup>2</sup>あたりの人口であらわします。

4つの市の人口密度(人/km <sup>2</sup> )	人口総数(人)÷総面積(km <sup>2</sup> ) で求めます。
鳥取市… 261.7	☆平成22年のデータを使って、県全体の人口密度を計算してみましょう。( $\frac{1}{10}$ の位まで)
米子市… 1128.0	
倉吉市… 189.3	
境港市… 1246.5	
県全体… 171.0 (H19)	
	・人口総数 590713人
	・総面積 3507.26 km <sup>2</sup>



☆家の人のしるし

(1) 次の計算をしましょう。

5-16

①  $\frac{1}{2} + \frac{1}{4}$

②  $\frac{1}{6} + \frac{3}{5}$

分母がちがうときは通分してから計算しましょう。



③  $\frac{4}{15} + \frac{2}{5}$

④  $1\frac{1}{3} + 1\frac{2}{5}$

答えの約分<sup>やくぶん</sup>を  
わすれないでね。



⑤  $\frac{4}{5} - \frac{1}{2}$

⑥  $\frac{3}{4} - \frac{1}{9}$

⑦  $\frac{3}{4} - \frac{5}{12}$

⑧  $2\frac{4}{7} - 1\frac{8}{21}$

⑨  $\frac{5}{6} - \frac{3}{4} + \frac{1}{9}$

6と4と9の最小公倍数  
を分母にするんだね。



☆家の人のしるし

(1) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{1}{2} \times 5$

②  $\frac{1}{3} \times 2$

$\frac{\triangle}{\square} \times \bigcirc = \frac{\triangle \times \bigcirc}{\square}$



③  $\frac{5}{9} \times 3$

④  $\frac{5}{36} \times 6$

約分してから計算  
すると簡単です。



⑤  $\frac{1}{3} \div 2$

⑥  $\frac{4}{5} \div 3$

$\frac{\triangle}{\square} \div \bigcirc = \frac{\triangle}{\square \times \bigcirc}$

⑦  $\frac{2}{7} \div 4$

⑧  $\frac{9}{10} \div 6$



《鳥取県の日本一》 だいかんみんこ 大韓民国(韓国)との自治体姉妹提携数(H22)

鳥取県や県内の市町村が、韓国の自治体と姉妹提携をしている数は **10**。  
日本一の多さです。

<small>カンウォンド</small> 鳥取県…江原道	若桜町…平昌郡
鳥取市…清州市	智頭町…楊口郡
米子市…高城郡	八頭町…横城郡
東草市	琴浦町…麟蹄郡
倉吉市…羅州市	大山町…襄陽郡

鳥取県は、れんぽう ロシア連邦や ちゅうかじんみん 中華人民  
きょうわこく 共和国(中国)、モンゴル国とも  
友好関係を結んで交流を深めて  
います。

☆家の人のおしるし



5-18

(1)  の中であてはまる数を入れましょう。

- ①  $\frac{2}{5}$  は,  の2つ分      ②  $\frac{2}{5}$  は,   $\div$   の商
- ③  $\frac{5}{7}$  は,  の5つ分      ④  $\frac{5}{7}$  は,   $\div$   の商

(2) 次の商を分数で表しましょう。

- ①  $1 \div 3$
- ②  $10 \div 7$
- ③  $2 \div 9$



わり算の商は、わられる数を分子、  
わる数を分母とする分数で表せます。

$$\triangle \div \square = \frac{\triangle}{\square}$$

(3) 次の分数を小数で、小数を分数で表しましょう。

- ①  $\frac{1}{2}$       ② 0.3
- ③  $\frac{7}{4}$       ④ 0.09

(4) サラダ油が  $\frac{3}{4}$  L 入ったびんが3本あります。

① 全部で何Lありますか。

式

答え

② このサラダ油を6つの班で同じ量ずつ分けると、1班分は何Lになりますか。

式

答え

☆家の人のしるし